

令和5年9月27日（水）

第9回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和5年9月27日(水)午後2時00分
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 丸 智彦 委員 蒲田 知子  
委員 村松 弘康 委員 新山 訓代  
委員 中村 通宏
4. 欠席委員 な し
5. 出席事務局職員  
教育総務部長 山田和夫 生涯学習部長 菊地 統  
生涯学習部次長兼生涯学習センター長兼公民館長兼生涯学習課長 小林 裕  
総務課長 高橋 純 学校教育課長 中野直美  
教育相談センター所長 遠藤美香 鳥の博物館長 森田康宏  
文化・スポーツ課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎  
指導課長兼小中一貫推進室長 森谷朋子  
少年センター長 川本将多 図書館長 穂村喜代子  
指導課主幹 中山千草 生涯学習課主幹 斉藤幸弘
6. 欠席事務局職員 学校教育課主幹 齊藤 優

午後2時00分開会

○丸教育長 ただいまから令和5年第9回定例教育委員会を開会いたします。

---

会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。蒲田委員にお願いします。

---

議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、我孫子市就学援助要綱の一部を改正する告示の制定について、事務局から説明をお願いします。

○中野学校教育課長 議案第1号、我孫子市就学援助要綱の一部を改正する告示の制定について説明いたします。

本議案の提案理由は、就学援助の対象者について、公立の学校の保護者を対象としていることを明確にするほか、条文を整備するため、提案するものです。

改正内容につきましては、2ページ、3ページをご覧ください。

改正箇所は、太字、アンダーラインで記載されている3か所になります。

この要綱は、第1条に記載されているとおり、学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる児童または生徒の保護者に対し、就学に必要な援助を行うことに関し、必要な事項を定めたものになるため、公立の学校に通う保護者を対象としたものとなっています。しかしながら、現要綱では、第2条にあるとおり、対象者について、「我孫子市に住所を有し、小学校、中学校、義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程に在籍する」という記載にとどまっているため、対象とする学校は私立も含むかとの誤解を生じてしまうため、この要綱での学校の定義を明確にするため、改正するもの

です。以上、よろしく願いいたします。

○丸教育長 ありがとうございます。

以上で説明が終わりました。これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

---

○丸教育長 これより採決いたします。

議案第1号、我孫子市就学援助要綱の一部を改正する告示の制定について、原案に賛成の委員は挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって議案第1号は可決されました。

---

## 諸 報 告

○丸教育長 日程第3、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明や追加する事項が4点ありますので、まず初めにそちらのほうから説明いたします。

1点目、補正予算について、高橋総務課長、お願いします。

○高橋総務課長 お配りさせていただきましたA4、1枚の資料をご覧ください。右上に「定例教育委員会諸報告資料」と書いてあるものでございます。

先日、8月23日の定例教育委員会においてご説明させていただきました次の9月補正予算、この下にありますように、総務課の布佐小学校のり面対策工事と、その下の文化・スポーツ課の旧井上家住宅屋外トイレ設置工事、こちらにつきましては全て原案どおり承認されましたので、この場でご報告させていただきます。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

前回こちらのほうから説明いたしました内容について、議会のほうで承認されたというところがございます。質問等ありましたらお願いします。——よろしいですか。

それでは続きまして、小中学校の学級閉鎖の状況について、中野学校教育課長、お願いいたします。

○中野学校教育課長　ご報告いたします。

9月に入りまして全国的にもインフルエンザが流行しているというところで、我孫子市内でもインフルエンザ、コロナ、そのほかに関して学級閉鎖が発生していますので、状況についてご報告いたします。

9月27日現在で9月中にインフルエンザにより学級閉鎖を行った学校は、小学校5校・計21学級、中学校2校・計27学級となっています。中学校1校につきましては、感染予防のために全校を閉鎖という形をとりましたので、学級数のほうが多くなっています。

それから、コロナに関する学級閉鎖ということで、小学校1校・1学級、それから、感染症によるものであろうということなのですが、明確な原因はまだ分かっていないのですが、せき症状が広まっているということで、小学校1校で1学級、学級閉鎖をしている形になります。

本日学級閉鎖を行っている学校は、インフルエンザで小学校1校・2学級、先ほど申しましたせき症状で小学校1校・1学級が学級閉鎖という形になっています。以上です。

○丸教育長　ありがとうございました。状況については以上ようになります。

それでは続きまして、市民文化祭の日程について、辻文化・スポーツ課長、お願いします。

○辻文化・スポーツ課長　お手元にありますカラー刷りのパンフレットをご覧ください。今年度で第66回になります我孫子市民文化祭です。

期間といたしましては、本年10月1日から11月23日までということになります。

開催される内容については、中をお開きください。大きく分けて展示部門と大会参加形式のもの、あとは舞台での発表という形で行われるものになります。

開催場所につきましては、裏をご覧ください。あびこ市民プラザ、つくし野コミュニティホール、けやきプラザ、アビスタ、コホミン等を利用いたしまして開催する予定です。

なお、10月1日は、昨年度から始めましたオープニングセレモニーを実施する予定になっておりまして、お点前と「茶音頭」、日本舞踊の「六段」などが披露される予定です。ぜひご参加いただければ幸いです。よろしくお願ひします。

○丸教育長 ありがとうございます。お時間がありましたら、ぜひご覧ください。

続きまして、常設展示のリニューアルに向けた「鳥の博物館の利用に関するアンケート」について、森田鳥の博物館長、お願いします。

○森田鳥の博物館長 それでは、私のほうからは、鳥の博物館のアンケートに関する説明をいたします。お手元にチラシをお配りしていますが、そちらをご覧くださいになっていただければと思います。

今回のアンケートにつきましては、今後予定しています常設展示のリニューアルあるいは今後の博物館運営の参考とするため実施しているものとなります。

アンケートにつきましては主にWeb形式で実施しておりまして、こちらのチラシのQRコードからアンケートの内容を読み込んでいただき、回答していただくような形となっております。鳥の博物館では紙ベースのアンケート用紙も配布していますので、そちらのほうでも対応しています。

アンケートの設問につきましては15問程度となっております。内容につ

きましては、チラシとともに紙のアンケートを配布していますので、こちらがアンケートの内容ということになります。

こちらのアンケートは9月15日から既に回収していきまして、昨日まででWebからの回答数が100件程度既に来ているということで、そのほか、紙ベースのものも既に50件程度回収していますので、アンケート開始から約10日間で合わせて150件が今のところ回答数ということになっています。

アンケートの実施期間につきましては、10月14日までということで約1か月間ということになっていますが、こちらのアンケートを実施するに当たりまして、一応目標回答数というものを設定していきまして、最低でも400件は何とか回答を集めたいなというところをこちらは設定しているのですが、今の勢いですと、ぎりぎりいくかいかないかの瀬戸際のようなところだと思いますので、アンケートの終盤で回答数が足りない場合は、さらなる告知を行いきまして、皆様へアンケートの協力をお願いしていきたいと考えています。ぜひ教育委員の皆様にもアンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

以上になります。

○丸教育長 ありがとうございます。

それでは、アンケートにつきましてご質問等ありましたら、お願いいたします。——よろしいですか。

それでは、ないようですので、これより事務報告に対する質疑に入ります。質疑があれば挙手をお願いします。

○新山委員 夏休みの子ども向け室内プール利用についての質問なのですが、全部で8回実施して、多くの方が参加してくださったと思います。こちらの利用について、保護者や実際利用した子どもたちから何か意見などがあったかどうか、あればお聞かせください。

○辻文化・スポーツ課長 まず、保護者の方からは、今年は非常に暑い夏だっ

たので、昨年までの屋外プールでは、安心して子どもを出すことはできなかったが、屋内プールで開催されたことは大変良かった。また、送迎バスに送り込むことができ、非常に安心して参加させることができたというご意見がありました。子どもたちからも、プールが遊泳用の補助器具などを入れてくれたので、楽しく泳ぐことができたので、とてもよかったという意見がありました。

一方、さらなるご意見としては、予約方法として、ちば電子申請システムというシステムを採用したのですが、それがセキュリティー上、1アカウント、1人分しか予約できないので、お子さんを複数名送り出したい方がパソコンとスマホとそれぞれで申請しなくてはならず、そこは改善できないかというご意見が複数寄せられました。現在、全庁的に電子申請の体制を整えつつあるので、そこをうまく改善していけたら来年度もう少し利用しやすくなるのではないかといいところではあります。

報告としては以上です。

○丸教育長 よろしいですか。

○新山委員 はい。ありがとうございます。

○丸教育長 この件に関連した質問がありましたら、お願いします。

○蒲田委員 プールを2か所、民間の施設をお借りしましたが、施設のほうから、こういうことが反省点としてあるとか、こういう提案ができるとか、そのようなお話はあったのでしょうか。

○辻文化・スポーツ課長 大きな反省点という形で寄せられてはいませんが、コースがセントラルさんで8レーン、ミナトさんで10レーンあって、真ん中のコースが、比較的泳力があって、いわゆる競泳のように泳ぐ子たち用にとってあったのですが、結果として見てみると、1人で黙々と泳ぐというよりは、友達と遊ぶという感じが非常に強かったので、いわゆる競泳用のレーンはもう少し狭めて、遊泳するスペースを広げたほうが、子どもがあまり密集しなくて



よかったのではないかとか、そのようなお話もありましたので、そこは来年改善できたらいいなと考えています。

○丸教育長 よろしいですか。

○蒲田委員 はい。

○丸教育長 ほかにございますか。

それでは、ほかの事務報告について質疑があれば挙手をお願いします。

○蒲田委員 16ページの鳥の博物館の特別企画、企画展示のことで感想になってしまいますが、私も何度か行きましたら、「猛禽—タカ・フクロウ・ハヤブサ—」は、人気のある鳥だということで、今まで来館したことのない方々や遠くからお越しいただいた方々、ご家族連れも多くいらっしゃるなど感じました。「3階の外でクサガメが見られますよ」という案内はありましたが、初めて来館した人は建物が3階までがあることを知らなくて、2階まで見て帰ってしまう方もいました。また、「トイレはどこでしょうか」と質問があったりして、トイレは1階になってしまうので分かりづらかったのだろうなと思いました。タカとかフクロウが気になるといって船橋の方から来てくださったという方がいたのはすごくよかったなと思いました。改めて、初めての来館した方が多かったのはとてもよかったなと思いました。

○森田鳥の博物館長 企画展をやるよということで、私も最初のほうにも申し上げたかもしれませんが、タカ・フクロウ・ハヤブサというところで、皆さん興味のある鳥の種類ということで、今、蒲田委員もおっしゃいましたとおり、遠方からも、これまで来たことのない方、興味を持って見ていただいているというふうに私のほうでも受け止めています。なので、先ほどアンケートもやっているということも申し上げましたが、そういったアンケートでも今後の企画展に向けてのご意見を伺うようなところもございますので、そういった点、来館される方のご要望等を受け止めながら、今後も皆様に何度も足を運んでもら

えるような企画展を企画できればと思っています。

○丸教育長 ほかによろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に、事務進行予定について質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に、教育事業全般について質疑があれば挙手をお願いします。

○蒲田委員 体育祭の感想になるのですが、私は久寺家中の体育祭を20年以上見させていただきまして、今回感じたことは、ずっとトップバッターの種目として行っていた長距離走を無くして、クラス対抗の大縄跳びを行っていました。校長先生ともお話ししたのですが、子どもたちのほうから「みんなでできるものを競技として実施したい」という意見があったので変更したそうです。長距離走を走りたいお子さんももちろんいたでしょうが、子どもたち自身が考えて実施しているということで、クラスごとに本当に頑張っている様子がよく分かりました。短い時間で体育祭を実施するという中で、生徒たちと先生方で色々な工夫をして行われていたなと思いました。

また、体育祭としては、初めてのような気がしたのですが、校歌を1番だけ歌いました。本当に久しぶりでしたが、応援の声も大きく出すことができ、そういったコロナ禍ではできなかった声を出すということができるようになったことで、やっぱり子どもたちは校歌を歌いたかったのだらうなとすごく感じました。今までなかなか大きな声で歌うことができませんでしたが、実際に歌っている姿を見て感動しましたし、生徒会長のお子さんが閉会式で涙ぐんでしまっ、思い出したら私もそうになってしまうのですが、それだけ、コロナが少し落ち着いてきた中で、自分たちに何ができるかを考えて作り上げたのだなというのが分かりました。子どもたちも先生方も本当に頑張ったと思います。あ

りがとうございました。

○丸教育長 子どもたちが企画・立案しながら進めていくというのが中学校の体育祭だと思います。私はほかの5校に行ったのですが、どこの中学校もすごく一体感のある応援で、子どもたちもすごく一生懸命声を出していて、そこまで声を出して大丈夫かなと思うぐらいな熱の入り方だったかなと思っています。でも、すごく盛り上がって、良い思い出に残る体育祭になったのではないかなと思っています。

ほかによろしいですか。

それでは、ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。

---